



P R E S S R E L E A S E

2024 年 1 月 15 日

各 位

会 社 名 株式会社Ubicom ホールディングス

Ubicomホールディングス、Jリーグ「アビスパ福岡」とオフィシャル・パートナー契約を締結

株式会社Ubicomホールディングス（代表取締役社長：青木正之、以下「当社」）は、アビスパ福岡株式会社（代表取締役社長：古屋卓哉）が所有するJリーグのプロサッカーチーム「アビスパ福岡」と、2024シーズンオフィシャル・パートナー契約を締結しました。Ubicomホールディングスとしては、初めてのスポーツ・スポンサーシップ契約の締結となります。

■オフィシャル・パートナー契約を締結する背景について

当社は、時代の先を見据え、社会課題の解決に資するITソリューションを創造する唯一無二のビジネスイノベーションカンパニーであり続けることを企業理念に掲げ、メディカル事業とグローバル事業の二つの成長性の高い事業を展開しています。DX化の推進、少子高齢化、医療問題といった社会構造の変化や課題にいち早く着目し、人材不足解決支援や医療最適化支援等の社会問題の解決に取り組むことで、社会の持続的発展を追求しています。「ウクライナ復興支援」を目的としたチャリティーマッチを開催するなど、スポーツを通じた平和な世界への貢献やあらゆるステークホルダーと新たな価値を創造する「アビスパ福岡」の目指す「共創」というクラブテーマに共感し、同クラブの活躍を応援してまいります。当社は、今回のスポンサーシップを通じ、九州エリアにおけるメディカル事業を中心としたさらなる事業拡大のための地盤強化を図ると共に、ブランド価値向上に注力してまいります。契約期間は2024年1月1日（月）～2025年1月31日（水）までとなります。



©avispa fukuoka

<Ubicom ホールディングスについて>

当社は、時代の先を見据え、社会課題の解決に資するITソリューションを創造する、唯一無二のビジネスイノベーションカンパニーであり続けることを企業理念に掲げ、グローバル事業とメディカル事業の2つの成長性の高い事業を展開しています。メディカル事業においては、当社の持つ約2万医療機関のデータベース・知財を活用した社会課題解決の新規プラットフォームを開発、提供するとともに、サブスクリプションモデルの積み上げによる収益力アップを加速的に実現してまいります。グローバル事業においては、フィリピンを拠点とした30年以上のオフショア開発の実績のもと、900名以上の英語・日本語に堪能な優秀なグローバルIT人材の採用・育成を行い、経済安全保障推進法を背景に当社グループ創業以来の引き合いの急増する中、製造業・金融業・自動車産業・AIなど多岐に渡る業界をサポートしています。

- ・商号：株式会社Ubicomホールディングス（旧 株式会社AWSホールディングス）
- ・代表者：代表取締役社長 青木 正之
- ・設立：2005年12月8日
- ・所在地：〒102-0082 東京都千代田区一番町21 一番町東急ビル7F
- ・URL：<https://www.ubicom-hd.com/ja/index.html>

<アビスパ福岡株式会社について>

アビスパ福岡株式会社は、「アビスパ福岡」を運営する企業です。プロサッカーチームであるアビスパ福岡は、福岡をホームタウンとして活動し、同チームは試合のほか、福岡にてスポーツスクール・アカデミーなどさまざまなホームタウン活動に取り組んでおります。さらに、「ウクライナ復興支援」を目的としたチャリティーマッチを開催するなどスポーツを通じて平和な世界への貢献を目指すチームです。

- ・商号：アビスパ福岡株式会社
- ・代表者：代表取締役会長 川森 敬史
代表取締役社長 古屋 卓哉
- ・設立：1994年9月29日
- ・所在地：〒813-0018 福岡市東区香椎浜ふ頭1丁目2番17号
- ・URL：https://www.avispa.co.jp/club-info/company_info

【この記事に関するお問合せ先】

会社名：株式会社Ubicomホールディングス

担当部署：経営企画室 広報

Email：IR@ubicom-hd.com